令和8年度こどもみらい館共同機構研修会　フィールド研修
学校歴史博物館 見学と講義受講

こどもみらい館では、保育園（所）・幼稚園・認定こども園、私立・市立・国立の垣根を越えた「共同機構」の取組を行う中で、保育の質の向上や子育て支援の充実を目指しています。

今回の研修会は、フィールド研修として京都市学校歴史博物館に出向き、展示物を見学したのち、博物館学芸員による講義を受けます。

テーマ　「京都の幼児教育･保育の歴史　～明治から現代まで～」

今から約 150 年前の明治８（1875）年 12 月、柳池校の校舎の一角に、ドイツの施設を意識してつくられた幼児教育機関「幼稚遊嬉場」が開設しました。令和７（2025）年度は、この幼稚遊嬉場が開設してから 150 年にあたり、京都市学校歴史博物館では、京都市の幼児教育 150 年の歴史を、幼稚園の足跡を中心に振り返る本企画展を開催しました。京都市学校歴史博物館の学芸員・林潤平さんに学校歴史博物館の案内、及び京都市の幼児教育・保育の歴史についてご講演いただきます。先人の歩みを知り、乳幼児の保育・教育に携わる素晴らしさを改めて考えましょう。

日 時　令和8年10月23日（金）　午後3時～5時（受付午後2時40 分～）

館内を歩いて見学･･･約45分　講演受講･･･約1時間　事務連絡、移動その他･･･約15分を予定しています。

※全員集合後、**午後2時55分に一緒に入場を予定しています。**こどもみらい館のスタッフも一緒に入場いたしますので、**時間厳守でお集りください。**

場 所　京都市学校歴史博物館　下京区御幸町通り仏光寺下がる橘町４３７

裏面に地図を掲載しています。
当日のご連絡はこどもみらい館（０７５－２５４－５００１）へお願いします。

講 師　林（はやし）　潤平（じゅんぺい）さん　京都市学校歴史博物館　学芸員

＜講師プロフィール＞

京都大学大学院　人間・環境学研修科　博士後期課程修了　人間・環境学博士号取得
２０１９年より、京都市学校歴史博物館　学芸員として勤務。京都先端科学大学、京都女子大学などで非常勤講師も務める。
近代教育主史研究が専門。その中で学校歴史博物館に所属しながら、京都市の幼稚園の歴史を研究し、２度の企画展を開催し、幼児教育・保育の歴史に関する講演の講師を務める。

申 込　令和8年9月9日（水）正午　～　10月9日（金）午後4時

＜申込手順＞　　定員　30名

① こどもみらい館ホームページ（研究･研修）共同機構研修　をタップ
② 「研修開催一覧」で当該の研修の申込をタップ
③ 「認証パスワード」（通知文の方に記載しています）を入力しログイン
④ ご自身の所属する施設を選択し、必要事項を入力
⑤ 「研修申込確認票兼受講票」を参加人数分印刷（当日お名前を記入してご持参ください）

裏面に続く

その他

- この研修は、保育士等キャリアアップの対象ではありません。
- 入館料はこどもみらい館で負担いたします。
- 諸般の事情でやむなく中止する場合は、こどもみらい館のホームページでお知らせします。ご確認ください。
- メモが取りやすいようにバインダーなどをお持ちください。

地図

- 入り口は御幸町通に面しています。門をくぐって右手より建物沿いに進んで学校歴史博物館の入り口までお越しください。学校歴史博物館の入り口付近で受付をします。
- 集合後、午後２時５５分に入場いたします。遅れられると入場できません。



※正門（御幸町通側）からお入りください。

問合せ先　こどもみらい館　研究・研修担当　☎075－254－5001
Mail〈kenshu@kodomomirai.or.jp〉